中外製薬株式会社 広報IR部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881 FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp URL: http://www.chugai-pharm.co.jp



2009年10月1日

各 位

「一般社団法人 中外 Oncology 学術振興会議」設立について - 日本のがん医療を世界水準へ-

中外製薬株式会社 [本社:東京都中央区/社長:永山 治](以下、中外製薬)は、本邦のがん医療発展への貢献を目指し、がん領域の世界的トップレベルの専門医と日本でがんの研究や診療の最先端を担う医療従事者のより深い学問的交流を図るための活動を行うことを主たる目的とする「一般社団法人 中外 Oncology 学術振興会議」を設立したことをお知らせいたします。

がん医療に関しては、欧米を中心とした医療先進国では、患者さんのがん治療への意識付け、 患者団体の連携ならびにチーム医療/標準治療の普及などによるがん医療の均てん化に関す る様々な取組みが、本邦よりも先行して行われています。

中外製薬はオンコロジー領域のトップ製薬企業となった今、「日本のがん医療に貢献する企業」として、本邦のがん医療を世界水準に可能な限り早期に近付けるための支援活動を率先して行う責務があると考えております。

一般社団法人としての活動は通常の企業活動とは異なった立場から、本邦におけるがん医療の基盤構築や今後のがん医療の進展に貢献できるものと考えています。このような活動は最終的に「患者さんが希望をもって前向きに立ち向かえるがん医療の実現」につながるものと確信しています。

以上

【一般社団法人の概要】

設立日

2009年10月1日

活動目的

- ①本邦でのがん研究、がん治療の革新的なロードマップを描くとともに世界的ながん治療ネット ワークを構築する
- ②革新的な創薬、世界水準のがん治療を実現するため、分子標的治療及びそのバイオマーカーを 含むトランスレーショナルリサーチ及び臨床研究、標準治療普及を促進する
- ③本邦の医療制度の現状、問題点を把握し、将来を見据えた改革の目標を設定し、提言を行う

運営形態

事業活動を中立化するため一般社団法人の形態とする。

主たる活動内容

- ①コンセンサスミーティングを含むオンコロジーフォーラムの開催
- ②がん研究助成活動、等

法人の名称と組織

和 名:一般社団法人 中外 Oncology 学術振興会議

英 名: Chugai Academy for Advanced Oncology (CHAAO)

理事長:永山 治(中外製薬 代表取締役社長)

理 事:小川一誠 先生 (愛知県がんセンター名誉総長)

吉田光昭 先生(財団法人癌研究会癌化学療法センター所長)

職 員:事務局長、以下数名程度